

ペア・リング・キャッチ

向かい合った2人が3つ以上のリングをまとめて投げ合い、2分間にいくつのリングをキャッチできるかを競います。



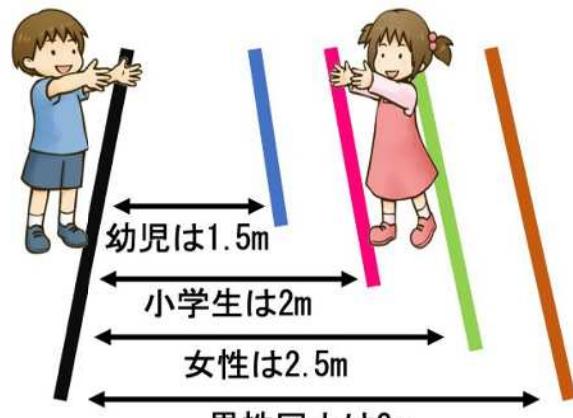
競技内容

- 1チーム（2人～6人）がラインを挟んで二手に分かれて並びます。
- リングは右の図のように持ります。An illustration showing a pair of hands holding five yellow rings. The rings are stacked vertically, with the thumbs and index fingers of both hands inserted into the gaps between the rings to grip them.
- 決められた幅で向かい合った2人が3個以上（最大5個）のリングをまとめて投げ合い、2分間にキャッチしたリングの個数が記録になります。
(幼児1.5m、小学生2m、成人女性2.5m、成人男性同士3m)
- キャッチ出来なかつたリングはすばやく拾います。
(誰が拾っても大丈夫、みんなで拾いましょう)
- 投げるリングが5個の場合、2分経過した時にミスキヤッチせずに続いていれば、ミスキヤッチするまで続けられます。

リングを束ねて4指を伸ばし、
リングの中に入れて投げる

●以下の場合はカウントされません

- ✓ ラインの内側でスローイング、またはキャッチした場合（踏むのはOK）。
- ✓ 定められた持ち方以外でリングを投げた場合。
- ✓ リングを地面につけた状態でキャッチした場合。
- ✓ 競技中に、投げるリングの数を変更した場合。
- ✓ 競技者以外の人が故意にリングに触った場合。



※上記は体験会用の葛飾ルールです。

より詳しい情報は[こちら](#)

